

内閣府 海江田大臣政務二役会議 議事概要
(海江田大臣、和田政務官)

- 日時：平成22年11月5日（金）14時20分～15時00分
- 場所：海江田大臣室
- 主な議論の内容：

【部局共通】

- ・ 当面の主要課題及び予定について確認した。

【経済財政政策関係】

- ・ 11月8日開催の新成長戦略実現会議（第4回）における議題等を確認の上、対応方針について相談した。
- ・ 和田政務官より、11月2、3日にOECD経済政策委員会で行われた議論について報告するとともに、10、11日に横浜で行われるAPEC閣僚会合、13、14日のAPEC首脳会合、11、12日に韓国・ソウルで行われるG20ソウルサミットについて日程等を確認した。
- ・ 政務官より、民主党「成長戦略・経済対策PT」の最近の動きについて報告した。

【科学技術政策関係】

- ・ 第94回総合科学技術会議の開催に向けて、今後日程調整を行うこととした。

【IT政策関係】

- ・ 「電子行政に関するタスクフォース」において、各府省の行政情報システムに関する予算のあり方を検討することについて相談した。
- ・ 「電子行政に関するタスクフォース」に、各検討事項に関する専門的知見を有する臨時構成員を委嘱することについて相談した。
- ・ 政務官より、10月27日に開催された民主党「情報通信議員連盟」総会及びWGの議題等について報告した。（総会の主な議題は、役員改選と平成22年度補正予算及び平成23年度の情報通信関係予算ヒアリング。WGの主な議題は、電子政府・政府CIOに関するヒアリング。）

【知的財産政策関係】

- ・ 政務官より、11月4日に開催されたクールジャパン推進に関する関係府省連絡会議（第1回）の結果について報告した。（同会合では、今後政府一体となってクールジャパン推進に取り組んでいくことが確認された。なお、来年

4月頃を目途に、政府全体でクールジャパン推進に取り組むアクションプランをまとめる予定。）

- ・ 政務官より、10月27、28日に北京で開催された日中知的財産権ワーキンググループ（第2回）の結果について報告した。（同会合では、日本側からは知財事務局、経産省、特許庁、文化庁等の事務レベル、中国側からは商務部等が出席し、知的財産権侵害対策や人材交流等について議論が行われ、今後さらに知的財産分野の協力関係を推進していくことで合意がなされた。）

【情報セキュリティ政策関係】

- ・ 政務官より、「国民を守る情報セキュリティ戦略」に基づく情報セキュリティの人材育成及び普及啓発に係るプログラムの作成のため、11月8日に第1回人材育成・普及啓発ワーキンググループを開催することについて報告した。

以 上